

医療過疎地域への思い

特定医療法人耕和会 理事長
社会福祉法人耕和会 理事長
迫田 耕一朗



～ 「僻地医療の取り組み」のご紹介 ～

宮崎から諸塚診療所へは、月に3回 1、3、5週の土・日曜日に国民健康保険諸塚診療所へ耕和会迫田病院より医師の派遣が実施されています。

僻地医療の一環としまして県の要請と共に諸塚への派遣となりました。

地域医療

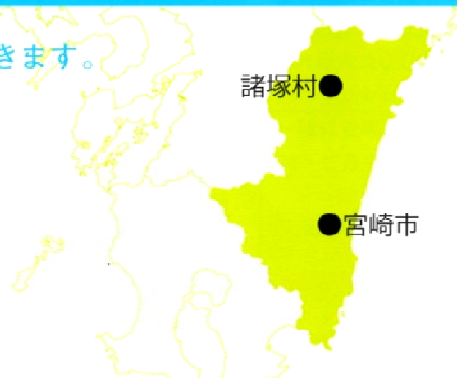
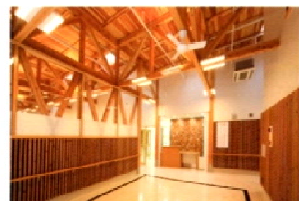
Community medicine

平成27年4月より医師が不足する諸塚診療所（東臼杵郡諸塚村）へ医師の派遣を開始しました。

市内では経験できない「マムシ咬傷」も経験できます。意欲のある医師の参加を望んでいます。



国民健康保険 諸塚診療所



諸塚村

宮崎市

国民健康保険諸塚診療所概要

＜診療所より頂いた資料の抜粋＞



C T 室

診療所は、村内唯一の公立の医療機関であり、内科、小児科及び外科の3科を標榜し、19床の一般病棟を持つ小規模な診療施設です。旧諸塚村国民健康保険病院として昭和30年に開設され、平成24年4月1日から新たに「国民健康保険諸塚診療所」として診療を行っています。

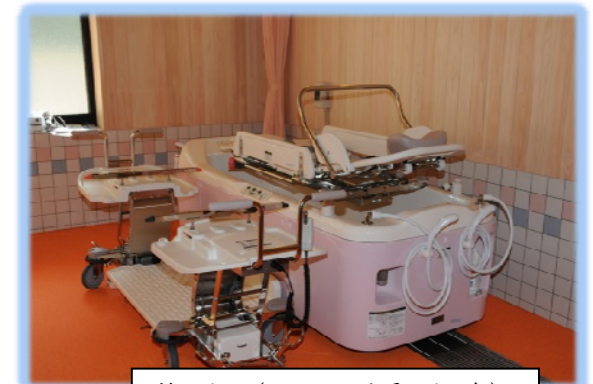
本診療所は、救急診療所の認定を受けていることから、土・日曜日及び年末年始の休診日には、宮崎大学医学部及び医療法人耕和会迫田病院から当直医師の派遣を受け、救急患者の対応をしています。救急告示医療機関としても地域住民の医療に重要な役割を担っています。

現在、医師による「地域住民医療相談室」を診療所内に開設し、「軽症認知症」の早期発見に重点を置きながら、新たな「在宅医療」への取り組みを進めています。

なお、平成24年3月に竣工した本診療所は、柱や梁を全て50～60年になる諸塚村産の杉を利用しています。施設内は、木の香りと温もりのある環境となっています。



木の香る広々としたリハビリ室



特 浴（ヒノキが香る浴室）

諸塚村

諸塚の夜神楽（1月～2月）



椎茸ブランド「霧六峰」
(F S C 認証の椎茸)

F S C 世界森林認証の諸塚の山から生産される天然葉枯らしの木材



針葉樹と広葉樹が織りなすモザイク林相（紅葉の時期が見頃）



☆成人式発祥の地☆

社会教育に熱心に取り組む諸塚村では、昭和21年から男子20歳、女子18歳を対象に、約10日間の宿泊訓練(成人講座)を行い、最終日を成人祭と称して証書を授与したのが成人式の始まりだと言われ、発祥の地とされています。